

学道一如

発行
小樽双葉高校
生徒会通信
2025年7月22日
第23号

小樽観光を後押し 英語で観光案内、吹奏楽部の演奏

7月14日、ダイヤモンド・プリンセス号が小樽港クルーズターミナル（第3号ふ頭）に寄港した。ここは小樽運河に隣接し、市内観光や他の地域へのアクセスが良好な場所だ。本校は午前中、ドリプロのグローバル・カルチャー担当者が英語で観光案内し、夕方、吹奏楽部がお見送りの演奏をして送り出した。

観光案内をした花立知世子さん（2・3）は、オンラインで英会話を習っているという。「これまで身に付けてきた英語が通じたという感触があった。」

案内の間、ずっと会話を続けることができ、また、質問に全部答えられ、自分の英語を理解してもらえたのでうれしかった」と笑顔で話してくれた。



クルーズターミナルで案内する生徒たち。右が花立さん。



運河方面に案内して記念撮影。



吹奏楽部のお見送り演奏。最後は手を振ってお別れした。



英検準一級合格 大塚翔太くん（3・3） 行廣先生の特訓「楽しく実力つく」



今年度第1回の実用英語技能検定で準1級に合格した大塚翔太くん。「前回落ちて、2回目

の挑戦でしたが、前回に比べて自信を持って合格できたのがうれし」と語る。約4ヶ月の準備により、達成感を感じている。2年次の夏から行廣先生の英検塾に通っている。「まず、リスニングは何回も繰り返し聴き、聞き取れるまで時間をかけてもえ、めっちゃくちゃ良くなりま

す。また、単語の覚え方、イメー

ジの仕方を楽しく学べたので、

教育実習生「感謝の言葉」 加藤光晟先生（保健体育）



指導してくださった先生方に感謝しています。生徒の皆さんも話しかけてくれて、楽しい実習になりました。目指しているものは違っても、高校で学べることは今後に生きてくるので、目標を達成できるように頑張ってください。

紺野一恵先生（公民）



楽しい3週間でした。自分のときはコロナで学校祭がなかったのですが、準備も学祭も共に経験できて嬉しかったです。授業は全クラス見学し、生徒会にも顔を出すことができました。教員が第一志望です。大変だと言われますが、自分の好きなことをやるのが一番だと思います。